

氷見市議会厚生文教委員会会議録

令和5年3月9日（木）
氷見市庁舎議事堂委員会室
開会 午前 9時59分
閉会 午前11時57分

- 1 案 件 令和5年3月定例会において厚生文教委員会に付託されたもの
- 2 出席委員 6名
越田委員長、屋敷副委員長、福嶋委員、荻野委員、正保委員、澤田委員
- 3 委員外議員 積良議長、松原副議長
- 4 職務のため出席した議会局職員 申田局長、横田主幹
- 5 説明のため出席した者の職、氏名
林市長、篠田副市長、鎌仲教育長、藤澤政策統括監、東軒企画政策部長、森田総務部長、新井市民部長、泉澤教育次長、瀨井教育委員会事務局参事、森福祉介護課長、利光子育て支援課長、大野市民課長、九澤健康課長、釜田病院事業管理室長、大浅環境防犯課長、天坂学校教育課長、布尾文化振興課長、竹口スポーツ振興課長 ほか関係職員
- 6 傍 聴 人 1人
- 7 付 託 議 案 別紙付託案件表のとおり
- 8 経過及び結果
 - ・越田委員長が開会を宣告し、市長挨拶の後、議事を進行した。
 - ・当局の説明を受け質疑応答を行った結果、議案第2号及び議案第28号については賛成多数により、その他の案件については全会一致をもって原案を可決することに決した（主な質疑応答は別紙のとおり）。
 - ・委員長報告の作成は委員長に一任され、特筆事項は無しとした。
 - ・令和5年度の行政視察については、5月24日から26日までの3日間で実施することとし調査事項及び行程は委員長に一任された。なお、議長に委員派遣の承認を求めることとした。

氷見市議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

令和5年3月9日

氷見市議会厚生文教委員長

越田喜一郎

令和5年3月厚生文教委員会付託案件表

令和5年3月9日(木) 午前10時

氷見市庁舎議事堂委員会室

- ◎ 学校教育課等 10:01~
 - ・議案第2号 令和5年度氷見市一般会計予算中
学校教育課等所管に係る事項……………予算書P. 152
 - ・議案第7号 令和5年度氷見市育英資金特別会計予算……………予算書特P. 165
 - ・議案第10号 令和4年度氷見市一般会計補正予算(第8号)中
学校教育課所管に係る事項……………説明書P. 48
 - ・議案第15号 令和4年度氷見市育英資金特別会計補正予算(第1号) ……議案書P. 29

- ◎ 文化振興課等 10:04~
 - ・議案第2号 令和5年度氷見市一般会計予算中
文化振興課等所管に係る事項……………予算書P. 152
 - ・議案第10号 令和4年度氷見市一般会計補正予算(第8号)中
文化振興課所管に係る事項……………説明書P. 50
 - ・議案第29号 氷見市立博物館条例の一部改正について……………議案書P. 71
 - ・議案第30号 氷見市働く婦人の家条例の廃止について……………議案書P. 72

- ◎ スポーツ振興課 10:31~
 - ・議案第2号 令和5年度氷見市一般会計予算中
スポーツ振興課所管に係る事項……………予算書P. 98
 - ・議案第10号 令和4年度氷見市一般会計補正予算(第8号)中
スポーツ振興課所管に係る事項……………説明書P. 50

- ◎ 福祉介護課 10:35~
 - ・議案第2号 令和5年度氷見市一般会計予算中
福祉介護課所管に係る事項……………予算書P. 106
 - ・議案第8号 令和5年度氷見市介護保険特別会計予算……………予算書特P. 179
 - ・議案第10号 令和4年度氷見市一般会計補正予算(第8号)中
福祉介護課所管に係る事項……………説明書P. 30
 - ・議案第16号 令和4年度氷見市介護保険特別会計補正予算(第3号) ……議案書P. 33

- ◎ 子育て支援課 10:53~
 - ・議案第2号 令和5年度氷見市一般会計予算中
子育て支援課所管に係る事項……………予算書P. 110
 - ・議案第10号 令和4年度氷見市一般会計補正予算(第8号)中
子育て支援課所管に係る事項……………説明書P. 30

【裏面へ続く】

- ・議案第 19 号 氷見市認定こども園条例の制定について……………議案書 P. 5 1
- ・議案第 20 号 氷見市子ども発達支援施設条例の制定について……………議案書 P. 5 4
- ・議案第 25 号 氷見市保育所条例の一部改正について……………議案書 P. 6 5
- ・議案第 26 号 氷見市子ども医療費の助成に関する条例の一部改正
について……………議案書 P. 6 6

◎ 市民課 11:11～

- ・議案第 2 号 令和 5 年度氷見市一般会計予算中
市民課所管に係る事項……………予算書 P. 9 4
- ・議案第 6 号 令和 5 年度氷見市国民健康保険特別会計予算……………予算書特 P. 1 2 3
- ・議案第 9 号 令和 5 年度氷見市後期高齢者医療事業特別会計予算……………予算書特 P. 2 2 1
- ・議案第 10 号 令和 4 年度氷見市一般会計補正予算（第 8 号）中
市民課所管に係る事項……………説明書 P. 2 6
- ・議案第 14 号 令和 4 年度氷見市国民健康保険特別会計補正予算
（第 4 号）……………議案書 P. 2 3
- ・議案第 17 号 令和 4 年度氷見市後期高齢者医療事業特別会計補正
予算（第 2 号）……………議案書 P. 4 1
- ・議案第 27 号 氷見市国民健康保険条例の一部改正について……………議案書 P. 6 8

◎ 健康課 11:25～

- ・議案第 2 号 令和 5 年度氷見市一般会計予算中
健康課所管に係る事項……………予算書 P. 1 0 6
- ・議案第 10 号 令和 4 年度氷見市一般会計補正予算（第 8 号）中
健康課所管に係る事項……………説明書 P. 3 0

◎ 病院事業管理室 11:30～

- ・議案第 4 号 令和 5 年度氷見市病院事業会計予算……………予算書特 P. 4 9
- ・議案第 12 号 令和 4 年度氷見市病院事業会計補正予算（第 3 号）……………議案書 P. 1 9
- ・議案第 28 号 氷見市医学生・看護学生修学資金貸与条例の一部改正
について……………議案書 P. 6 9

◎ 環境防犯課 11:53～

- ・議案第 2 号 令和 5 年度氷見市一般会計予算中
環境防犯課所管に係る事項……………予算書 P. 9 6
- ・議案第 10 号 令和 4 年度氷見市一般会計補正予算（第 8 号）中
環境防犯課所管に係る事項……………説明書 P. 3 4

（注）財源補正及び節区分補正に係る説明は不要です。

主な質疑応答

文化振興課等 荻野委員	新文化交流施設整備事業費について。4千6百万円余りの減額分は、令和5年度予算の教育文化振興基金積立金（前年度比4千万円増）に充てるのか。
布尾課長	新文化交流施設整備事業費の減額については、純粹に不用額を減額するもので教育文化振興基金積立金に充てるものではない。
森田総務部長	教育文化振興基金積立金は、基本的にはその年度のふるさと応援寄附金を積立てていくもので不用額との関連性はない。
澤田委員	24 市民会館跡地等整備事業費について。（仮称）ひみ発見館の整備について3月6日の一般質問の中で教育次長が獅子舞ミュージアムを移転整備すると発言していたが、そういうことを検討しているのか。
布尾課長	去る2月20日に上庄自治振興会の方から、獅子舞ミュージアムの老朽化が進んでいることから、（仮称）ひみ発見館に機能を移転集約できないかという要望があり検討の余地はあると考えている。
澤田委員	獅子舞ミュージアムを管轄する観光交流課も交えて協議をしているのか。
泉澤教育次長	上庄自治振興会からの要望には観光交流課も同席しており今後、協議をしていくことになる。
澤田委員	獅子舞ミュージアムについては本会議の中で初めて聞いたことで、（仮称）ひみ発見館の総事業費を4億5千万円と想定すること自体、時期尚早ではないか。東軒企画政策部長はどのように思うか。
東軒企画政策部長	地区の要望があったことから議場で発言したと理解している。
澤田委員	篠田副市長の意見は。
篠田副市長	地域からの要望は真摯に受け止め今後、市が抱えるインフラを整理していくということも大事なことであり検討することに問題はないと考える。
澤田委員	時間をかけて検討していく必要があると思うが、林市長の考えは。
林市長	今回、本会議、常任委員会でお話をさせていただき、ご理解を得て新年度予算の中で真摯に検討していきたい。ただし、獅子舞ミュージアムは国

<p>澤田委員</p> <p>布尾課長</p> <p>荻野委員</p> <p>藤澤政策統括監</p>	<p>の予算で整備していることから補助金の返還等の問題もあるので、機能の一部移転、例えば、展示の一部をまちなかでも見れる程度ぐらいは検討してもいいのではないかと考えている。</p> <p>国の補助金等の問題もあることから、もう一度検討し直す必要があるのではないか。</p> <p>市長からの発言でもあったとおり一部展示とか機能の一部移転を設計など進める中で検討していきたい。</p> <p>氷見市働く婦人の家条例の廃止について。少子高齢化対策の中で女性の転入を増やし定着するというを課題とするなら、芸術文化館に働く婦人の家の機能を集約するというのは分かりづらいと思うが藤澤政策統括監はどのように考えるか。</p> <p>女性の働く場あるいは集いの場、そういう機能を無くすわけではなく芸術文化館に移転するものである。ただし、女性の働く場の機会の充実、あるいは就業と子育ての両立、そういうような部分が大事だと思っているので、芸術文化館にそのような機能を充実させていくことが重要であり今後、市民にもPRしていかなければならないと考える。</p>
<p>福祉介護課 正保委員</p> <p>森課長</p> <p>正保委員</p> <p>森課長</p> <p>正保委員</p> <p>新井市民部長</p>	<p>地域づくり支援事業費について。ふれあいランチへの支援は地区ごとに支給額が違うのか。</p> <p>単価については地区の人数等を勘案したもので設定している。</p> <p>物価高騰を考慮して支給額を増額してはどうか。</p> <p>コロナの状況等を勘案して検討していく。</p> <p>高齢化率が上がってきている中で希薄になっている人とのつながりを取り戻していく上で、地域づくり協議会でのふれあいランチは重要な手段の一つであり、物価高騰が地域の方々の負担にならないよう対応する必要があるのではないか。</p> <p>物価高の状況等を見極めながら各地区で顔の見える関係が続けられるようしっかりと対応していきたい。</p>
<p>子育て支援課 屋敷委員</p>	<p>氷見市子ども発達サポートセンターくるむについて。教育相談員がまだ決まってないということだが目処は立っているのか。</p>

利光課長	現在、教育委員会であるとか関係機関に相談し募集している。非常勤ということも考えながら運営に影響がないようにしていきたい。
屋敷委員	支援の中で学校と密接に連携していく必要があるのではないかと。
利光課長	現在は、ことばの教室が中心となって未就学の児童を中心に支援しているが、就学後の児童に対しても学校と連携して継続した支援や相談を受けられるような体制を整えたいと考えている。
荻野委員	14 出生祝い事業費について。報償費が前年度比2千万円余り減額したのはなぜか。
利光課長	出生祝い事業が令和5年度から健康課に移管したことにより 減 減となったことによる。
病院事業管理室	
澤田委員	氷見市医学生・看護学生修学資金貸与条例の一部改正について。薬剤師の修学資金の貸与については病院側から働きかけがあったのか、それとも市側から提案したのか。
釜田室長	薬剤師不足が顕著であり病院として何ができる、市として何ができるということでお互いアイデアを出し合い、最終的に市の方から提案している。
澤田委員	病院従事者については指定管理者である金沢医科大学が責任を持って用意するということであったが、これは指定管理者制度の根幹を揺るがすことにならないか。
釜田室長	現在、病院の方では支度金制度というものがあり市民病院に就職した場合に30万円を支給するというもので、近隣ですと済生会で100万円、厚生連で50万円を支給している。指定管理者制度というのは運営を任せることであるが市としても一緒になってやるべきことはやるということで、今回は市として提案したものである。
澤田委員	市からの提案に対する金沢医科大学の反応はどうだったか。
釜田室長	薬剤師に関しては全国的に不足しているという状況にあって、金沢医科大学の本学自身もなかなか採用できない中、氷見市民病院に職員を派遣するなどの対策を取っていただいている。結果として氷見市民病院を運営していくことが一番大事なことであるので、市として何もしないという考えはないと判断している。

澤田委員	他の修学資金制度と重なっても貸与を受けられるのか。
釜田室長	氷見市の制度としては、他の修学資金制度と重複することによって認めないという考えはないが、相手側の修学資金制度に重複を認めないというケースはあり得る。
澤田委員	県の補助を重複して受けることは可能か。
釜田室長	県の制度については、詳細なことがまだ分かっていないため重複が認められるかどうかは定かではない。ただし、看護学生については県と氷見市での重複は可能である。
澤田委員	指定管理制度の協定期間が令和9年度末までとなっているが、なぜこのタイミングでこの制度を実施しようとしたのか。
釜田室長	富山県としても薬剤師を養成するという考えは出ており動いているが、その中で氷見市として少しでも市民病院に採用したいということである。令和9年度末で協定期間は終わるが、今まず薬剤師を確保していかないと病院自体が成り立たない状況にある。
荻野委員	令和5年度氷見市病院事業会計予算について。資本的収入のうち第5項の補助金5千5百万円が計上されているのはなぜか。
釜田室長	医療機器であるCTを購入することになっており、購入費に充てる県からの補助金である。
環境防犯課 荻野委員	3交通安全対策費について。350万円余りの備品購入費は何を購入するのか。
大浅課長	広報用車両を購入するものである。